

資料 1

減災対策協議会規約・ 改定概要・経緯

十勝川外減災対策協議会 規約

(名称)

第1条 本会は、「十勝川外減災対策協議会」（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、過去の出水の教訓を踏まえ、十勝川等における堤防の決壊や越水等に伴う浸水被害に備え、帯広開発建設部、釧路地方気象台、十勝総合振興局、十勝管内市町村が連携して減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進することにより、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的とし、水防法（昭和24年法律第193号）第15条の9に基づく大規模氾濫減災協議会及び第15条の10に基づく都道府県大規模氾濫減災協議会として設置する。

(事業)

第3条 洪水の浸水想定等の水害リスク情報及び水防に係る情報を共有するとともに、各構成員がそれぞれ又は連携して実施している現状の減災に係る取組状況等について共有する。

- 2 円滑かつ迅速な避難、的確な水防活動及び円滑かつ迅速な氾濫水の排水等を実現するために各構成員がそれぞれ又は連携して取り組む事項をまとめた地域の取組方針を作成し、共有する。
- 3 地域の取組方針に基づく対策の実施状況を確認する。
- 4 その他、大規模氾濫に関する減災対策に関して必要な事項を実施する。

(組織)

第4条 協議会は、別表1の職にある者をもって構成する。

- 2 協議会には会長、副会長を置き、会長は帯広開発建設部長をあて、副会長は十勝総合振興局長をあてる。
- 3 会長は、協議会の事務を掌理し、会長不在のときは副会長が事務を掌理する。
- 4 会長は、協議会の同意を得て、必要に応じて別表1の職にある者以外の者（学識経験者等）を参加させることができる。

(対象河川)

第5条 協議会の対象河川は、別表2とする。

(幹事会)

第6条 協議会に幹事会を置く。

- 2 幹事会は、別表3の職にある者をもって構成する。
- 3 幹事会に幹事長、副幹事長を置き、幹事長は帯広開発建設部次長をあて、副幹事長には十勝総合振興局帯広建設管理部事業室長をあてる。

- 4 幹事長は、幹事会の事務を掌理し、幹事長不在のときは副幹事長が幹事会の事務を掌理する。
- 5 幹事会は、協議会の運営に必要な情報交換、調査、分析、減災対策等の各種検討、調整を行い、その結果について協議会へ報告する。
- 6 幹事長は、幹事会の同意を得て、必要に応じて別表3の職にある者以外の者（学識経験者等）を参加させることができる。
- 7 幹事長は、幹事会の同意を得て、水防に係る情報等の共有を図ることを目的に、必要に応じて別表3にある機関を参考集することができる。

（会議の公開）

- 第7条 協議会は、原則として報道機関を通じて公開とする。ただし、審議内容によっては、協議会に諮り、非公開とすることができます。
- 2 幹事会は、原則非公開とし、幹事会の結果を協議会へ報告することにより公開と見なす。

（協議会資料等の公表）

- 第8条 協議会に提出された資料等については速やかに公表するものとする。ただし、個人情報等で公表することが適切でない資料等については、協議会の了解を得て公表しないものとする。
- 2 協議会の議事については、事務局が議事概要を作成し、出席した構成員の確認を得た後、公表するものとする。

（事務局）

- 第9条 協議会の庶務を行うため、事務局を置く。
- 2 事務局は、帯広開発建設部 治水課及び十勝総合振興局帯広建設管理部 治水課に置く。
 - 3 協議会の運営、進行及び招集は事務局が行う。
 - 4 幹事会の運営、進行及び招集は事務局が行う。

（雑則）

- 第10条 この要領に定めるもののほか、協議会の議事の手続きその他運営に関し必要な事項については、協議会の決定によるものとする。

（附則）

- 第11条 本規約は、平成28年6月9日から施行する。
本規約は、平成29年6月29日から施行する。
本規約は、平成30年2月27日から施行する。
本規約は、平成30年7月9日から施行する。

別表1 (協議会)

機 関 名	委 員
帯広開発建設部	部 長(会長)
十勝総合振興局	局 長(副会長)
十勝総合振興局	副局長
釧路地方気象台	台 長
帯広市	市 長
音更町	町 長
士幌町	町 長
上士幌町	町 長
鹿追町	町 長
新得町	町 長
清水町	町 長
芽室町	町 長
中札内村	村 長
更別村	村 長
大樹町	町 長
広尾町	町 長
幕別町	町 長
池田町	町 長
豊頃町	町 長
本別町	町 長
足寄町	町 長
陸別町	町 長
浦幌町	町 長
北海道警察釧路方面本部	警備課長
帯広警察署	署長
池田警察署	署長
本別警察署	署長
新得警察署	署長
広尾警察署	署長
陸上自衛隊第5旅団	第5旅団司令部第3部長
とかち広域消防局	局長
日本放送協会帯広放送局	局長
北海道旅客鉄道株式会社釧路支社	支社長
北海道電力株式会社新得水力センター	所長
電源開発株式会社東日本支店上士幌電力所	所長

別表2（対象河川）

機関名	対象河川名	関係市町村
帯広開発建設部	十勝川水系十勝川、音更川、札内川、利別川、浦幌十勝川、浦幌川、下頃辺川、戸蔦別川、然別川、帯広川、士幌川、途別川、猿別川、礼文内川、牛首別川、久保川、礼作別川、三線川、本別川、美里別川、壳買川、美生川、十日川、十弗川、浦幌十勝導水路	帯広市、音更町、士幌町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、浦幌町
十勝総合振興局	十勝川水系十勝川、カンカンビラ川、カンカン川、浦幌川、十勝静内川、オベト川、常室川、瀬多来川、仁生川、川流布川、浦幌わ付川、旧オベト川、上旅来川、安骨川、背負川、背負分線川、下牛首別川、礼文内川、旧利別川、コタロ川、牛首別川、農野牛川、上農野牛川、久保川、造林沢川、山蔭川、小川、育素多川、礼作別川、打内川、利別川、十弗川、アベツ川、清見二線川、オシタップ川、四線川、七線川、北九線川、十日川、小村川、高島十五線川、パンケ川、ベンケ川、三線川、跡見川、親牛別川、居辺川、ワカケンネップ川、押帶川、美蘭別川、蘭辺川、ホカイ川、本別川、モップ川、美里別川、芽登川、イクシケ川、旭ヶ丘川、キトウシ川、オカ付川、カナソ川、カナソ一号沢川、ホカヒリバツ川、下ホカヒリバツ川、ヒリバツ一号沢川、パンケ仙美里川、ベンケ仙美里川、足寄川、稻牛川、螺湾川、茂螺湾川、茂足寄川、佐野川、下ワシップ川、上ワシップ川、塩幌川、ベンケトブシ川、大誉地川、ベンケケンベツ川、斗満川、ポントマム川、陸別川、清水川、宇遠別川、勲禰別川、陸別熊の沢川、上統内川、新川、明新川、猿別川、旧途別川、稻士別川、須田川、茂発谷川、恩根内川、糠内川、牧場川、サバツ川、サッチャルベツ川、イタラタキ川、新オシタップ川、途別川、千住川、古舞川、メソ川、士幌川、長流枝内川、伊忽保川、サックシュオルベツ川、共成川、北開川、札内川、壳買川、機関庫の川、第二壳買川、壳買川分水路、ヌップク川、オカ川、戸蔦別川、岩内川、南岩内川、北岩内二の沢川、ウダ川、オリネップ川、ヒリカヘヌ沢川、恵津美川、カナイ川、帯広川、旧帯広川、ウツバツ川、柏林台川、第二柏林台川、イナイ川、	帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

	新帶広川、雄馬別川、音更川、鈴蘭川、第二鈴蘭川、エド川、オップ川、ナイ川、糠平川、幌加川、滝の沢川、幽雲川、伏古別川、伏古川、然別川、鎮鍊川、キノ川、万年川、ポンケチ川、ポンパンケチ川、ポンケチ川、瓜幕川、ポンケビバウ川、上和イ川、オツウシユ川、シイカベツ川、シブサラビバウ川、西士狩川、美蔓川、美生川、ニタイ川、トヤ川、ヒバ仰川、奥の沢川、美馬牛川、ヒカ川、吉井川、芽室川、御影川、渋山川、ポンケロナイ川、久山川、イツ川、豊郷川、ホオップ川、佐幌川、小林川、ヒケベツ川、ナイ川、金平川、イシマクシベツ川、ポンケオタツ川、ポンケオタツ川、広内川、ポンケ新得川、九号川、清水ヒバウ川、ポンケニコロ川、ポンケニコロ川、ポンケナイ川、オツウシ川、ヒカチナイ川、ニヒツツ川、トムラウシ川、ポントムラウシ川、ユウトムラウシ川、カムイサンケイ川、ヌブントムラウシ川、東沢川、トカリウシユツ川、オブタシケ川、タセヤ川	
十勝総合振興局	厚内川水系厚内川	浦幌町
十勝総合振興局	長節川水系長節川	豊頃町
十勝総合振興局	湧洞川水系湧洞川	豊頃町
十勝総合振興局	生花苗川水系生花苗川、キモントウ川、一の沢川	大樹町
十勝総合振興局	当縁川水系当縁川、忠類幌内川	大樹町、幕別町
十勝総合振興局	歴舟川水系歴舟川、振別川、東川、歴舟中の川、ヌビナイ川	大樹町
十勝総合振興局	紋別川水系紋別川	大樹町、広尾町
十勝総合振興局	豊似川水系豊似川	広尾町
十勝総合振興局	楽古川水系楽古川	広尾町
十勝総合振興局	広尾川水系広尾川、西広尾川	広尾町
十勝総合振興局	直別川水系直別川	浦幌町

別表3（幹事会）

機 関 名	幹 事
帯広開発建設部	次長（幹事長） 公物管理課長 治水課長 帯広河川事務所長 池田河川事務所長 防災対策官
十勝総合振興局	地域創生部地域政策課主幹 帯広建設管理部事業室長（副幹事長） 帯広建設管理部地域調整課長 帯広建設管理部維持管理課長 帯広建設管理部治水課長
釧路地方気象台	防災管理官 帯広測候所長
帯広市	総務部総務課長
音更町	総務部情報・防災課長
士幌町	総務企画課長
上士幌町	総務課長
鹿追町	町民課長
新得町	総務課長
清水町	総務課長
芽室町	総務課参事
中札内村	総務課長
更別村	総務課長
大樹町	総務課長
広尾町	企画課長
幕別町	住民福祉部防災環境課長
池田町	総務課長
豊頃町	住民課長
本別町	住民課長
足寄町	総務課長
陸別町	総務課長
浦幌町	総務課長
北海道警察釧路方面本部	警備課長補佐
帯広警察署	警備課長
池田警察署	警備係長
本別警察署	警備係長
新得警察署	警備係長

広尾警察署	警備係長
陸上自衛隊第5旅団	第4普通科連隊 第3科長 第5特科隊 第3科長 第5戦車大隊 連絡幹部
とかち広域消防局	消防救助課長
日本放送協会帯広放送局	企画編成部副部長
北海道旅客鉄道株式会社釧路支社	次長（企画）
北海道電力株式会社新得水力センター	土木課長
電源開発株式会社東日本支店上士幌電力所	所長代理

【改定に至る経緯】

- 平成28年洪水では、関係機関と被災情報等の共有が図られていないことが問題となつたことから、関係機関との連携を強化する必要がある
- 連携強化を図るため、水防連絡協議会の構成員を本協議会に追加することとした

【規約改定概要】

- 水防連絡協議会の構成員である警察、自衛隊、消防、NHK、JR、北海道電力(株)、電源開発(株)を本協議会の構成員として追加
(規約別表1及び別表3)
- 水防連絡協議会で共有していた「水防」に係る情報を本協議会の事業として追加
(規約第3条)
- 水防連絡協議会の各部会を開催できるよう、関係機関参集に関する項目を追加
(規約第6条)

【その他】

- 上記の改定に伴って、平成30年度以降については水防連絡協議会を廃止し、減災対策協議会(幹事会)にて水防に関する情報を共有することとしたい

水防災意識社会再構築に向けた取組(経緯)

第4回協議会資料

【災害】

関東・東北豪雨

- 平成27年9月利根川水系鬼怒川の堤防決壊
- ・住民の避難の遅れによる多数の孤立者が発生
- ・施設能力を上回る洪水の発生頻度が高まる事が懸念



【施策】

「水防災意識社会再構築」に向けて

- 平成27年12月社会资本整備審議会会長から国土交通大臣へ答申
- 平成28年1月水防災意識社会再構築ビジョン(国土交通省)



【災害】平成28年8月北海道・東北を襲った一連の台風

- 北海道:国・北海道管理河川で堤防決壊
- 東北:県管理河川で浸水被害



【施策】平成28年10月国土交通省水管理・国土保全局長 再構築ビジョンの取組を都道府県管理河川に拡大

- 水防災意識社会再構築ビジョンに基づく都道府県管理河川での取組

【施策】

中小河川等における水防災意識社会の再構築のあり方

- 平成29年1月社会资本整備審議会会長から国土交通大臣へ答申
- ・水防災意識社会再構築の取組加速
- ・都道府県が管理する中小河川において本格展開すべき

十勝川減災対策協議会(H28年度)

- 国直轄河川と沿線市町村において、平成32年度目途に水防災意識社会を再構築する取組を推進
- 【参加機関】

帯広市、音更町、士幌町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、池田町、幕別町、豊頃町、本別町、浦幌町、十勝総合振興局、釧路地方気象台、帯広開発建設部



- ・平成28年6月 第1回協議会 現状の水害リスクや取組状況、減災のための目標を共有
- ・平成28年7月～12月 幹事会(第1回～第3回)
- ・平成29年1月 第2回協議会 十勝川の減災に関する取組方針の策定



十勝川外減災対策協議会(H29年度以降)

- 減災のための取組を北海道管理河川に拡大
- 参加機関を拡充

【参加機関】

帯広市、音更町、士幌町、**上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、池田町、幕別町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町、十勝総合振興局、釧路地方気象台、帯広開発建設部、北海道警察釧路方面本部、帯広警察署、池田警察署、本別警察署、新得警察署、広尾警察署、陸上自衛隊第5旅団、とかち広域消防局、日本放送協会帯広放送局、北海道旅客鉄道(株)釧路支社、北海道電力(株)新得水力センター、電源開発(株)東日本支店上士幌電力所**

【開催経緯】

- ・平成29年5月 幹事会(第4回)
 - ・平成29年6月 第3回協議会
 - ・平成29年12月 幹事会(第5回)
 - ・平成30年2月 第4回協議会
- 北海道管理河川も含めた十勝管内の減災に関する取組方針案の提示